

情報交差点・心と心の交わり

あじまへ

新緑の塩屋湾を走ろう！

大宜味村教育委員会

電話 44-3006

FAX 44-3020

涼しいダム湖周辺



まだまだ余裕♪



勢いよく駆け出るランナーたち



第41回 塩屋湾一周トリムマラソン大会



みんなの応援に元気をもらいました♪



4月21日（日）、第41回塩屋湾一周トリムマラソン大会が開催されました。

今大会には16.7kmに202名、9kmに202名、3kmに419名、計823名がエントリー。

今にも降り出しそうな空模様中、ランナーたちは思い思いのタイムを目指してスタートし、出走したランナーの99.18%（完走者／出走者）となる723名（16.7km175名、9km173名、3km375名）が完走しました。

村内では3kmコースを走った大宜味小4年生男子の名城侍くん、5年生男子の大石明翔くん、6年生女子の根森寿実さんが競走の部で1位に、中学生・一般女子の部1位に大宜味中学校3年生の照屋瑠音さんが1位に輝きました。またトリム部門では3kmコース個人で4年生の吉田愛美さんが1位。チームdeトリムに参加した大宜味結 GutsT チームが1位、えすの里4チームが3位に入賞。多くの村民が活躍し、大会に花を添えてくれました。

New Face

令和元年度 大宜味村立幼稚園・小学校・中学校・教育委員会職員 教育委員会 大宜味幼稚園



村史編纂室係長 宮城光一さん



子ども子育て支援アドバイザー 兼 幼稚園園長 宮城政信先生



幼稚園支援員 平良さつき先生



学校教育係 金城成人さん



子ども子育て支援係 宮城翔さん



教育相談員 平良隆志さん

令和元年度琉球大学サテライト配信授業のお知らせ

【海洋の化学】

担当 琉球大学理学部教授 松本剛

日時：4/10～7/24（毎週水曜日）

19：40～21：10

場所：大宜味村農村活性化センター

海から様々な恩恵を受ける一方で、海は災害を引き起こす怖い存在でもあります。この授業では海のいろいろな側面について学び海への理解を深めることを目的とします。

参加無料！

～5月配信授業～

- 5/8 地球は46億歳なのに、地底はどこも2億歳より若い
- 5/15 深海底のオアシスが沖縄にもあった
- 5/22 海にも「道」がある！

お申込み・問合せ先 ※要事前申し込み

琉大コミュニティキャンパス事業本部 TEL098-895-8085（平日 8:30～17:15）

大宜味小学校



事務主事 新島來菜先生



養護教諭 宮城綾先生



教諭 諸喜田征司先生



特別支援 山城芳江先生



特別支援 龍園隼人先生



学習支援 宮城有沙先生

大宜味中学校



教諭 仲間隼人先生



教諭 亀里泰志先生



教諭 安富高成先生

給食センター



調理補助員 平良高章さん



学習支援 古藏一平先生



養護教諭 石嶺希先生



バス運転手 平良英勝さん



用務員 真謝京子さん

今年度から新たに変わった学校職員、教育委員会の新しいメンバーです。大宜味っ子たちと共に学校生活を楽しみ、学び、支えてくれるを期待します！！



4月10日 大宜味幼稚園入園式

◆でいご組 5歳児 男子12名、女子12名 計24名◆
 上地優空 平良梨央那 高橋直己 稲福 花 平良 颯 大城ゆず
 宮城莉緒菜 新城琉空 神里彩実 宮城結徳 松田幸大 大城莉珠
 宮里歩侍 宮城笠夢 中村心美 宮城莉杏奈 金城宙矢 上地琴子
 金城咲那 濱元朱莉 田村将太 小谷穂一 奥原來優 當山翔愛

◆ゆうな組 4歳児 男子1名、女子3名 計4名◆
 吉濱心衣菜 高良 圭 真喜志美音 眞境名由圭



4月10日（水）、大宜味幼稚園において平成31年度大宜味幼稚園入園式が行われました。

ドキドキしながら入場した28名の新入園児たち。成子先生から名前を呼ばれると大きな声で返事をし、みんなに元気な姿を見せてくれました。

政信園長先生は「幼稚園は遊びながら学ぶところです。お友達と仲良くできる子、お話をしたり聞いたりできる子、元気よくお返事やあいさつができる子になってください」と1年間みんなが仲良く楽しく過ごせるよう頑張してほしいことを園児たちにお願いしました。



比嘉 仁 渡嘉敷海 大城李才 吉濱心乃華 平良千風 宮城重大
 崎山 晴 宮城市弦 前田菜雪 宮城珠依 新城七翔 前田頼季
 金城陽人 比嘉琉野 松本永琉 真喜志寧音 山城八雲 比嘉通野
 眞喜志陸杜 大嶺松士 屋我伸浩 男子14名、女子7名 計21名

4月9日 大宜味小学校入学式

4月9日（火）、平成31年度大宜味小学校入学式が行われました。6年生のお兄さん、お姉さんと手を繋ぎ少し緊張した様子で入場した1年生でしたが、お父さん、お母さんの前を通り過ぎる時にはニコリ笑顔を見せてくれました。

担任のかな子先生から呼名されると、元気な返事をししっかりおじぎもできた1年生。1年生の歌もしっかりみんなに届くよう歌い頼もしい姿を見せてくれました。

児童会の前田琉夏さんは「1年生も今日から大宜味小の仲間です。これから一緒に笑顔きらめく大宜味小を目指しましょう！」と歓迎の言葉を送りました。



4月8日 大宜味中学校入学式



島袋音々 島袋月菜 中井天斗 福地美楽惟 金城英城
 藤田 雫 與那嶺りる 溝川唯花 宮城はち 宮城琉一斗
 玉城美愛音 宮城心美 高澤瑛都 稲垣來星 宮城力輝
 金城吏勇 大城琉音 志良堂世奈 當間果夢 前田丈一郎
 男子9名、女子11名 計20名



4月8日（月）、平成31年度大宜味中学校入学式が行われました。少し緊張した面持ちで入場した20名の新入生。

初めて歌う校歌に戸惑う場面もありましたが、先輩や先生たちの歌声に合わせて慣れないながらも一生懸命歌っていました。

新入生を代表し、稲垣來星さんは「中学校生活は楽しみ半分不安半分。夢に近づけるよう英語の授業を頑張りたい。悔いのない生活を送れるよう20名力を合わせて頑張っていきます」と挨拶しました。

生徒会長の平良琉翔くんは「今年の生徒会のスローガンは『Let's try みんなで作る大中文化』。今日から大宜味中の一員としてこれまで先輩たちが作り上げた伝統を守りながら新たな大中文化を作ろう！」と新入生を歓迎しました。

大宜味村の間切・村図の紹介 2

土地整理事業について 仕明地（開墾地）は私有が認められていたが、百姓地は共有であり、定期的に割替えが行われていた（年限は各地域で差があった）。地割はまず部落単位で土地の配分がなされ、部落では配分された土地を立地条件、人口を勘案して各人に割り当てたが、必ずしも条件の良いところが配当されるとは限らず、時には遠く離れた耕地を割り当てられることもあった。大兼久の人々は塩屋や田港の近くに耕地を配当され四キロ余を歩いて耕作に通ったことがあったという。土地占有に関する塩屋と根路銘にまつわる伝承（田港主と根路銘主の話）からも、配当地がかなり入組んでいたことが窺える。

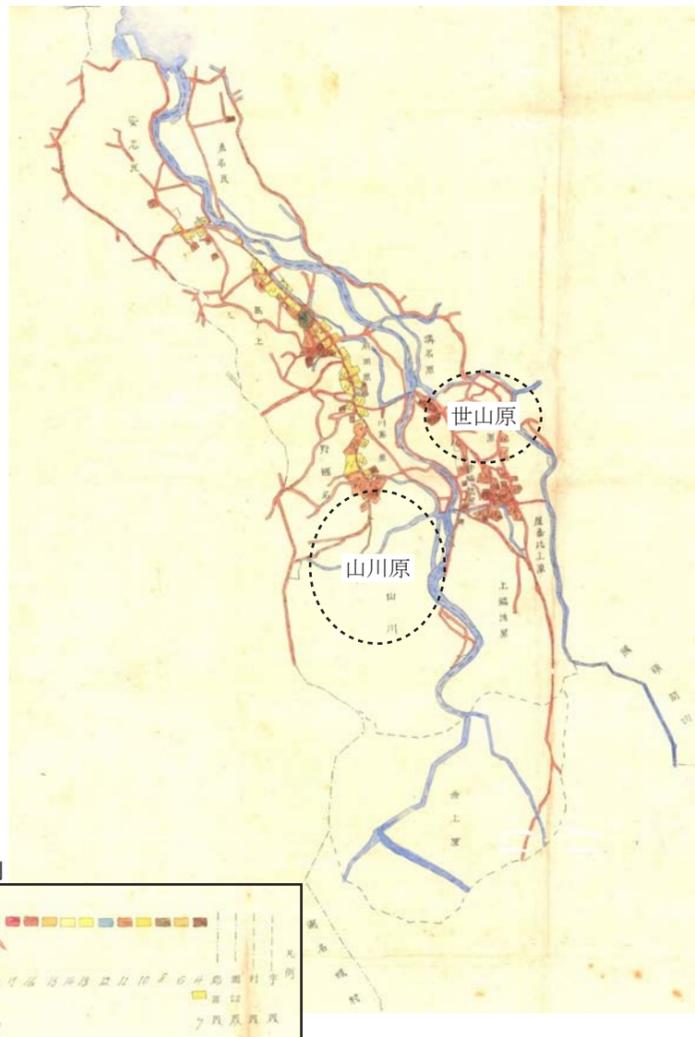
近代化への序章 明治12年（1879）の沖縄県における廃藩置県後も、王府時代の旧制度が据え置かれ、土地は共有、租税は現物納を原則とし、租税納入の最終責任は間切にあった。このような土地制度や租税制度を近代的なものに変えるための作業が、明治32年（1899）から明治36年（1903）に行われた土地整理事業である。

具体的には、百姓の共有地であった土地を、保有使用している者に私有権を認め、租税を他県と同じように地価の定率で金納させ、租税責任者を土地の所有者とすることである。

所有権認定を行う前に最後の地割りが行われ、大宜味間切でも明治32年に最後の地割りが行われた。大宜味・大兼久・饒波は三ヶ村を一単位として地割りが行われたために、饒波地内に大兼久・大宜味の土地が入り込むこととなった。

大宜味間切の各村で一斉に地割りがなされたかどうか定かでないが、『根路銘誌』によると、根路銘では地割の二、三日前に生まれた宮城某にも、地割の時点で生を得ていたということで土地の配分があった。

『大兼久誌』では、地割の際には母親のお腹の中にいたが、家族の者が村に願ひ出て、生まれてくる子供のものとして耕地の配当を受けたということである。大宜味では地割によって配分される土地を「ワキマタ」と呼んでいた。



右：上…に「せさん原（世山原）・山川原」のハル石（印部石）左は拓本
上下を逆にすることで一つの石で二つの原名を表す珍しい例
※このハル石は元文検地（一七三七・五〇）の際の図根点でありこの地図との直接的関わりはない

左…國頭郡大宜味間切田嘉里村全圖 縮尺なし・集落部のみ約五五×六二cm 等級あり
原名 ①安志良 ②嘉名良 ③島ノ上 ④前田原 ⑤溝名原 ⑥世山原 ⑦仲福地原 ⑧川茶原 ⑨野國名 ⑩屋嘉比上原 ⑪上福地原 ⑫山川 ⑬舟上原 ⑭赤俣
左隅に凡例 道路、水路、村境、間切境、等級を表すと思われる色分けされた数字が並ぶが説明はない
川に沿って集落が形成されている様子がよく分る

村史編さんだより

第97号 2019年5月1日 大宜味村村史編纂係44-8009 Eメール:sonshi@vill.okimi.okinawa.jp

今年度も村史編さんにご理解ご協力を！

元号が変り、新たな歴史の幕開けです。村史編さん係では、古琉球から明治・大正・昭和と大宜味村の歴史を綴ってまいりましたが、「令和」という新しい時代が、希望に満ちた明るい歴史を刻む時代であってほしいと願っております。

編さん係では、皆さまに関心を持っていつでも手に取ってもらえる村史づくりを目指しておりますが、皆様の支援なくして叶うものではありません。今年度も様々な調査や資料収集、聞き取りなどで多くの村民のお力を借りることになると思いますが、引き続き、ご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

○村史編纂係2019年の年間計画

昨年度より進めております「言語編」の発刊を2020年3月頃を目途に予定しております。

また、昨年度より「人と自然編」の調査で各区を回り、1回二時間程度・合計三回の聞き取り調査を行っております。現在の実施状況は下記のとおりとなっております。

・調査済：田嘉里、謝名城、大兼久、大宜味 ・調査中（残り1回調査）：饒波、根路銘

・本年度調査予定：喜如嘉、上原、塩屋、屋古、田港、押川、大保、白浜、宮城、津波、江洲

調査は6月上旬から12月頃までを予定しており、各集落での調査日程を調整させて頂きたいと思っております。

後世に残す大切な私達の文化遺産であり、丁寧な調査を行っております。「わずらわしい」、「前の調査と重複している」などと思わず、皆様のご理解とご協力どうぞよろしくお願いいたします。また、字誌講座や企画展なども、開催できればと思っておりますのでご要望があればお気軽にお問い合わせください。

～職員紹介～



よろしくお願いします！

4月より村史編纂係へ配属となりました宮城光一です。まだまだ村の歴史や文化など勉強中ですがどうぞよろしくお願いします。本年度は『言語編』を発刊予定です。発刊に向けて皆様のご理解とご協力よろしくお願いいたします。

新元号 “令和” について

5月1日に改元が行われ、新しく“令和”の時代がはじまります。

“令和”とは、日本最古の歌集『万葉集』巻5、梅花の歌32首の序文にある「初春の令月にして、気淑（よ）く風和らぎ、梅は鏡前の粉を披（ひら）き、蘭は珮後（はいご）の香を薫らす」（書き下し文）から二文字をとって命名されたそうです。意味は「初春の良き月夜、空気は澄み風は和らぎ、梅の花は美女が鏡の前で白粉を装うように花を開き、蘭の花の香りは身を飾った衣に香りを移したような匂いである」とのことです。「人々が美しく心寄せ合う中で文化は花咲く」という意味が込められて居るそうです。

まさに、希望に満ちあふれた、新しい時代を切り開いていくという時代にピッタリの元号であるといえます。



うみがーみー

「しまふとうば」ぬくとう 40



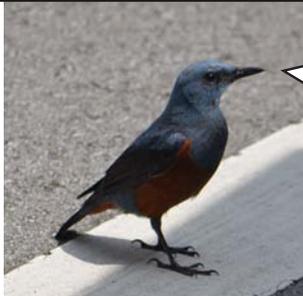
沖縄県にはウチナーグチで読む場合、難解な地名・苗字が多い。勢理客（じっちゃく）、北谷（ちやたん）、平安座（へんざ）、平安名（へんな）、東風平（くちんだ）、南風原（ふえーばる）、為又（びーまた）、振慶名（ぶりきな）等は日常的に聞かれるのでそれほど困らないと思うのだが、豊見城市の「保栄茂」は始めて見る人にとってはかなり難解だと思う。「びん」と読むのだが日本語読みの「ほえも」になるまでの経緯が難しい。

近年はあまり見かけないのだが、明治・大正生まれの女性の名前が現代の常識からするとかなり変わった名前が多かったようである。「うし」「つる」「かめ」「かまど」「なび」等々。そのような名前が珍しい苗字と一緒にになると、当の本人たちは大変であっただろうが、大変ユニークな氏名になったりする。「平安名うし」さんは「へんなうし」と呼ばれ、聞く方に「変な牛」と理解されたら迷惑千万であったろう。沖縄であれば問題はないのだが、戦前に紡績女工として本土に渡った女性たちは、自分の名前が呼ばれる際に大変な思いをした時もあった、と良く聞かされたものである。仏壇の位牌にいる私の祖母の名は「ゲラ」である。ゲラゲラ笑う存在であって欲しかったが幼い頃は怖い存在であった。

私の苗字についても学生の頃に面白い場面があった。ある日の事、仲間10名ほどで学生にとっては贅沢なピージャー刺身を囲んでの小宴を際した。私は少し遅れて行ったのだが、先に集まったメンバーがピージャー刺身にかける酢がないので、誰かが店に買いに行ったらしい。そのような場面に私が来たので、A君が「米須がきたよー」と言ったら、後ろ向きのB君が「米酢よりミツ〇〇酢の方がおいしいよ」と言った後に、私の顔を確認するとその場は笑いの渦に包まれた。それ以来「米須」の私が「米酢」を見ると昔の場面が思い出されて懐かしい。皆さんも自分の名前でも似たような経験はありませんか？



今月の生きもの



イソヒヨドリ（成長オス）：ツグミ科

春ですね～。気持ちいいですね～。僕たちの声、聞こえますか？
 春になると朝からさえずっているイソヒヨドリです。よく道沿いに停まっているから見たことある人も多いでしょ？きれいな青色の背とオレンジ色の僕はオス。メスは全体的に茶色いです。この時期は子育てに大忙し!! お腹を空かせているヒナのため、様々な餌を捕まえます。時にはムカデも…。元気な子に育てるためお父さん、頑張っちゃうんだから!!

5月の行事予定

- | | |
|-------------------|---------------------------------|
| 1日（水）即位の日 | 15日（水）沖縄本土復帰記念日 |
| 2日（木）国民の休日 八十八夜 | 地区学推総会 体験の翼募集期間 ～6/7 |
| 3日（金）憲法記念日 | 5月7日 17日（金）PTSA 総会・職員歓迎会 少年を守る日 |
| 4日（土）みどりの日 | 18日（土）ミニバスケット辺土名ブロック交歓会 |
| 5日（日）こどもの日 | おきなわ地域教育の日 |
| 6日（月）振替休日 | 博士の日 19日（日）家庭の日 村野球大会② |
| 8日（水）幼小家庭訪問 ～14日 | 20日（月）わんぱく体験団② |
| 9日（木）春の遠足（塩保） | 23日（木）村学力推進委員会総会 定例教育委員会会議 |
| 10日（金）春の交通安全運動出発式 | 25日（土）第29回やんばる駅伝競走伊是名島大会 |
| 春の遠足（喜保） | 29日（水）チャレンジデー 村老人グラウンドゴルフ大会 |
| 12日（日）村体協野球大会① | 31日（金）中学校振替休日（夏季総体①） |
| 13日（月）わんぱく体験団① | 県高校総体総合開会式 |